

藍住町海外派遣事業に参加して

藍住東中学校 奥本 進之介

僕が海外派遣事業に応募した理由は、オーストラリアの人々の家庭や学校での生活習慣、今のオーストラリアの自然環境は、どうなっているのかを知りたいと思ったからです。この海外派遣事業を通して、僕が特に学んだことを紹介したいと思います。



1枚目の写真は、僕を受け入れてくれたホストファミリーです。お母さんのルイーズと、お父さんのグラハム、ジョージアとブレイク、双子のイーダンとイーサンの計6人家族です。ある日、1mもあるピザが注文できるピザ屋さんで、双子のイーダンとイーサンの誕生日会がありました。ピザの大きさに驚いて、つい笑ってしまいました。みんなとの食事はとても楽しかったです。



2枚目の写真は、現地の動物園にいるコアラとふれあっているところです。

この動物園は、エミューやカンガルー、コアラなどのたくさんの動物たちと直接ふれあえることができます。オーストラリアの動物園は、日本の動物園と違い、人と動物とのふれあえる距離が近いなと思いました。



3枚目の写真は、ゴスフォードという田舎の近くにある森です。数年前、オーストラリアでは大規模な山火事がありました。そのことをホストファミリーに聞いてみると、「以前、山火事はとても多かったが、現在は少なくなってきている」と言っていました。オーストラリアの自然は、少しずつ回復していることが分かりました。

このように、現地の方々と通じ合って、オーストラリアの文化や人々の生活習慣を知ることができました。

また、現地の動物園や今の自然環境の様子も見ることができました。

日本とオーストラリアの違いを知ることは、とても刺激的で、新しい価値観をもたらしてくれました。そして、町の道路やレストランのトイレを利用し生活する中で、改めて気づいたことは、日本はとても清潔で、水が豊富だということです。

そして、ホストファミリーや、現地の学生たち、学校の先生方が、ゆっくりと、たくさん話しかけてくれたおかげで、英語でコミュニケーションをとることができました。

この海外派遣事業を通して、今までとはまた違ったさまざまな価値観や、広い視野で物事を見ることができるようになりました。この貴重な思い出は、絶対に忘れません。将来、また海外に行きたいと思いました。そのために、これからも英語をたくさん勉強しようと思います。海外派遣に関わってくださった、多くの方々の支えに感謝しています。

ありがとうございました。